

## 第5回 保健福祉審議会 高齢者専門分科会

- 開催日 平成21年2月12日(木曜日)
- 開催時間 午後2時00分～午後4時00分
- 開催場所 市役所南庁舎5階 南51会議室
  
- 議題 介護報酬改定を受けての第4期計画における介護保険料(案)など

### 1. 傍聴人

(ゆずりはの会からは本多さんと竹内)は資料を全部返却します。そこで記憶に残ったことだけを記しました。

### 2. 平成21年度の予算

保健福祉関係は、ほぼ前年並みが確保される。

### 3. 市民参加の状況(パブリックコメント、説明会など)

広報とよたの4月15日号に概要が掲載される。すべてのコメントに対する回答が豊田市のホームページに掲載される。

説明会への参加者が少ないように思われるが」との質問に対して、ずばりの答えはなかった。魅力ある説明会にするように工夫します」とのことだった。

### 4. 第1号被保険者の介護保険料

現在所得に応じて、6段階を8段階とする。最も多い4段階5段階のグループをそれぞれ2分割する。

これにより収入に応じた保険料がより合理的になる。介護報酬の増額に伴い、4066円/1人に増加する見込みに対して市民が払う保険料の平均値は、過去の積み立てを5億円取り崩して、3838円に据え置く。→承認

### 5. 介護従事者の処遇改善

「3%上がったので、現場で働く人の給料も上がるのか」との質問に対して、施設の経営者代表委員から、「ほとんど変わらない」との回答があった。

## 6. 福祉施設整備目標

「施設入居者を利用対象者(要介護2以上の認定者数)の37%に抑えるという制約を、豊田市としてはどう考えるか」との問い。豊田市では入所希望者は相変わらず多いが、国の方針には従わざるを得ない、との回答があった。

## 7. 第4期 豊田市保健福祉計画 の概要版(パンフレット)

印刷部数が5000部との答えに対して、大変わかりやすいものだから、全世帯に配布して、かつ説明する機会を増やしたらどうか」とのコメントがあった。

## 8. シルバーハウジング

68軒が、80軒に増加する。

川向う、東側の地域に偏っているが」との問い。市営住宅や県営住宅の改造なので、もともとそれらがある川向うに集中している。

## 9. 地域包括支援センター

現在14か所が、18か所に増える。

一般の支援センターの支援の役割りを担う基幹型センターが、1か所だけ指定される。

「地域包括支援センター」という名前が難しい浸透していないことから、ニックネームとかロゴを作ろうとの提案に対して、「もう一度必要性を検討する」と継続審議となった。